

第267回教員会議・第166回研究科委員会 議事要録

日時：平成30年4月11日（水）13：30～16：35

場所：後援募金記念棟 会議室1-2

議事に先立ち、4月に着任した2名の特任教員が紹介された。

議題

◆教員会議◆

[審議事項]

1. 学類長

- (1) 福島県ハイテクプラザ客員教授等の任用について
回収資料に基づき説明され、2名の客員教員の継続任用が了承された。

2. 教務委員会

- (1) 平成30年度非常勤講師計画について
資料1に基づき非常勤講師計画が説明され、了承された。

3. 入学試験委員会

- (1) 平成31年度入学試験の日程について
資料2の入学試験日程案が示され、了承された。入試への協力と、試験日の日程を確保することが、要請された。

[報告事項]

1. 学類長

- (1) 自己評価調査票提出と教員業績データ入力 of 依頼について
自己評価調査票（5月7日締め切り）の提出および教員業績データベースへのデータ登録が要請された。併せて研究計画調書（5月10日締め切り）の提出についても要請された。
- (2) 既存施設の有効活用について
- (3) 食農学類（仮称）研究室の確保について
資料3および資料4に基づき、大学の建物の築年数や補強工事の履歴が報告され、食農学類の新棟完成までに不足するスペースの工面について報告された。施設課を中心として現況調査を行っていることが報告された。人手不足による入札不調などの事例があり工期に遅れが生じるリスクがあることを意識すべきとの発言があった。
- (4) 福島大学保管除染土の搬出について
資料5に基づき、除染土の搬出計画が報告された。

2. 教務委員会

- (1) 学生の休退学・除籍について
資料が投影され、退学10名・休学5名・除籍（死亡による）1名が報告された。
- (2) 平成30年度研究室配属ガイダンスについて
4月11日（水）の昼休みに研究室配属ガイダンスを実施し、資料6の資料を配布したことが報告された。
- (3) 新2年次生の専攻配属について
資料7に基づき新2年次生の専攻配属結果が報告された。産業システム工学専攻を希望する学生が少ないことが報告され、次年度にむけて改善できることを検討することとなった。昨年のキャリア形成論で5月に行なったアンケート（意向調査）の結果と配属希望とはほぼ一致しており、学生は早い時期に希望専攻を決めている可能性があるとの情報提供があった。

- (4) 平成30年度編入学生の既修得単位の認定について
資料8に基づき、編入学生の既修得単位の認定について報告された。
- (5) 第175回教務協議会について
(審議事項)
・外国出張における大学院研究科の研究指導等の担当について
資料9に基づき、長期外国出張中の研究指導の取り扱いについて報告があった。
- (報告事項)
・平成30年度開講科目シラバス登録状況について
資料10に基づき、シラバス登録状況について報告があった。集計後、未登録のものについては催促を行っており、最終的には登録100%とすることを目指している。
3. 国際交流センター員
(1) 平成29年度後期大学間交流協定に基づく受入外国人留学生の受入期間の変更について
資料11に基づき、受け入れている外国人留学生の受け入れ期間を1年から6ヶ月に変更したことが報告された。
4. 入学試験委員会
(1) 平成30年度入学者数について
資料12に基づき、平成30年度入試の結果が報告された。
(2) 入試実施に係る科目登録について
出題可能な科目および親戚に受験生の有無についての調査への協力が要請された。
5. 学生生活委員会
(1) 平成29年度授業料未納による除籍について
資料13に基づき、5名の学生が除籍となったことが報告された。
6. カリキュラム検討委員会
(1) 将来構想検討委員会から検討を依頼された新カリキュラム案について
平成30年3月30日付で、資料14の検討結果を将来構想検討委員会に答申したことが報告された。
7. 奨学寄附金等の受入れについて
資料が投影され、奨学寄附金1件、受託研究1件が報告された。
8. その他(学類長)
委員会名簿の変更について、報告された。
・全学の就職支援委員会の委員数が2名となっていることへの対応(学類就職支援委員3名のうち1名を外す)
・アクセシビリティ支援室運営会議委員を学生生活委員会1年目委員とする
・全学教育改革本部会議の委員の記載漏れを追記
・再課程認定対応のため教職課程委員会に1名追加(任期1年)

◆研究科委員会◆

[審議事項]

1. 研究科長

(1) 環境放射能学専攻設置計画について

資料15に基づき、設置計画について説明され、了承された。文部科学省には4月23日の週に正式に書類を提出し、「事前伺い」扱いで6月末ごろに認可される見込みであることが報告された。補正を求められた場合には、認可は8月末ごろとなる。認可日が8月となると入試日程に影響する可能性がある。

「分野」の英文名称について、環境放射能学専攻と共生システム理工学専攻とで一致させることが望ましいため、意見交換を行ない、Field of ○○ とすることとした。

(2) 環境放射能学専攻設置に係る教員の資格審査について

資料16および回覧資料に基づき、教員の大学院担当の資格審査を行なった。11名の教員の予備的審査を学類人事委員会で行なっており、学類人事委員から各教員の略歴と業績概要が報告され、質問を受け付けた。審議の結果、申請通り、講師以上の職位の教員(10名)は「修士〇合」、助教も含む全員(11名)が「担当科目に適合」と判断された。

[報告事項]

1. 研究科長

(1) 博士後期課程における授業料免除候補者の選考について

資料17に基づき、申請者全員が全額免除となったことが報告された。

2. 教務委員会

(1) 学生の休退学について

資料が投影され、退学5名・休学3名が報告された。

3. 入学試験委員会

(1) 平成30年度入学者数について

資料12により、平成30年度入試の結果が報告された。

定員未充足の解消に向けて、意見交換を行なった。

他大学の大学院への進学者が増加している(平成25年度以降、高止まり)。経済的な理由での進学断念もあるので、奨学金等の充実。大学院進学時に研究室を変更する柔軟性。オープンキャンパス等での広報の充実。2次試験・3次試験でのTOEIC義務化の廃止あるいは柔軟な運用。首都圏等の大学に進学した学生に対し、Uターンしての大学院進学を促す方策の検討。研究を楽しむ雰囲気の醸成。などの意見が出された。

4. 学生生活委員会

(1) 平成29年度授業料未納による除籍について

資料13に基づき、1名の院生が除籍となったことが報告された。

◆教育研究評議会◆

○第299回(3月20日開催)報告

[審議事項]

(1) 改訂版「福島大学教育改革ビジョン2019」について(戻り報告)

各学類から出された主な意見が紹介された。全学教育への学類の負担表を除き承認されている。

(2) 新たな教員評価制度について(戻り報告)

各学類から出された主な意見が紹介された。継続審議となっており、意見等に対する回答が、次回以降の教育研究評議会に出される予定である。

(3) 平成30年度国立大学法人福島大学年度計画について

年度計画が報告された。

(4) 学内規則等の制定について

諸規則を制定したことが報告された。

[報告事項]

(1) 経営協議会学外委員について

学外委員が報告された。

- (2) 平成30年度学類の年度計画について
年度計画のうち学類の担当分について報告された。
- (3) 運営費交付金（教員人件費）による特任教員制度の運用について
運用方法について報告された。
- (4) 就業規則の一部改正について
就業規則の改正について報告された。
- (5) 平成29年度COC事業報告及び学内評価について
COC事業について報告された。
- (6) 平成30年度予算配分について
予算配分について報告された。全体的に7%縮減、研究費等は3%縮減という厳しい状況である。
- (7) 平成30年度学長裁量経費（機能強化対応経費）等の配分について
学長裁量経費の配分について報告された。理工学類への配分は1100万円（昨年比100万円増）である。
- (8) 福島大学寄附講座に関する規程の制定について
寄附講座の増加を見据えて規程を整備したことが報告された。
- (9) 福島大学ABS管理規程の制定について
管理規程が制定されたことが報告され、関係する研究領域の教員に遵守が呼びかけられた。
- (10) 平成29年度研究倫理教育の実施状況について
実施状況が報告された。
- (11) 入試の全学的統一体制の進め方について
進め方について報告された。数学の出題体制について不確定な部分が残っていることが報告された。資料15は会議資料とする意図が不明瞭との発言があった。
- (12) 国際交流センター特任教員（特任准教授）の採用について
特任准教授の採用について、報告された。
- (13) 平成29年度期末監事監査実施計画について
監事監査の実施計画について報告された。

◆運営会議◆

○第106回（3月27日開催）報告

- (1) 平成30年度における農学系教育研究組織設置準備室教員の全学委員会への参加及び取り扱いについて
平成30年度から、可能な限り全学委員会にオブザーバーとして参加する方針が説明された。
- (2) 平成30年度（2018年度）広報について
改組内容について広報することが報告された。
- (3) 既存組織見直し等に関する記者会見について
3月末に記者会見し、新聞等で取り上げられている。

○第107回（4月10日開催）報告

- (1) 福島県「県民健康調査」甲状腺検査について
希望する学生に対し、無料で実施される。